

記載例



捺印をお願いします
※軽微な修正は区で行います
※シャチハタ等のスタンプ印は不可です

令和5年度版

令和5年度ベビーシッター利用内訳表(Excel版用)

(フリガナ) **エドガワ ハナ**
児童名 **江戸川 花**

区記入欄
記載不要です

手書きで作成される場合は、PDF版をご利用下さい。

6.留意事項

- ・利用内訳表は、月単位かつ児童ごとで作成してください。
- ・ベビーシッター事業者が発行する領収書、利用明細書(利用した児童、利用日、利用時間、利用料の内訳がわかるもの)、ベビーシッター要件証明書を添付してください。
- ・記載欄が不足する場合、本内訳表をコピーの上ご記入ください。

7.日中(7時~22時まで)の利用分

<利用月令和 5 年 4 月分>

①利用日、②利用時間帯を入力すると、自動計算されます。

				区記入欄			
①利用日	②利用時間帯(7時~22時までの時間帯をご記入下さい。)	③利用時間数(②を時間数に換算した値をご記入下さい。)	④ベビーシッター利用1時間当たりの単価(税込)	16時間利用分補助額	16時間超過分補助額	備考(クーポン利用分等)	補助対象額
1 日	7 : 00 ~ 10 : 00	3 時間 0 分	2,200 円			区で記入するため、記載不要です。	円
2 日	15 : 00 ~ 21 : 15	6 時間 15 分	2,200 円				円
5 日	18 : 00 ~ 22 : 00	4 時間 0 分	2,200 円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
⑤日中分の申請時間計→		13 時間 15 分		⑥日中分の補助額計→			円

8.夜間(22時~翌朝7時まで)の利用分

⑦利用日、⑧利用時間帯を入力すると、自動計算されます。

				区記入欄			
⑦利用日	⑧利用時間帯(22時~翌朝7時までの時間帯をご記入下さい。)	⑨利用時間数(⑧を時間数に換算した値をご記入下さい。)	⑩ベビーシッター利用1時間当たりの単価(税込)	16時間利用分補助額	16時間超過分補助額	備考(クーポン利用分等)	補助対象額
5 日	22 : 00 ~ 24 : 30	2 時間 30 分	3,300 円			区で記入するため、記載不要です。	円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
日	: ~ :	時間 分	円				円
⑪夜間分の申請時間計→		2 時間 30 分					円

◎申請時間・申請金額月計

		区記入欄	
⑬当月分の申請時間計(=⑤+⑪)	15 時間 45 分	⑭当月分の申請額計(=⑥+⑫)	記載不要です 円

↑⑬について、児童1人当たり年度内144時間が申請上限です。(ふたご、みつご等の多胎児の場合、児童1人当たり年度内288時間が上限です。)

↑⑭について、年度16時間までの利用分は、全額補助となります。16時間を超える利用分は、日中(7時~22時)利用の場合2,500円、夜間(22時~翌朝7時)利用の場合3,500円が補助上限です。※ベビーシッター事業者から請求される料金のうち、純然たる保育サービス提供対価(税込)のみが補助対象です。入会金、会費、交通費、キャンセル料、保険料、おむつ代等の実費、クーポン・ポイント利用で割引された料金等は、補助対象外です。